

日本材料学会腐食防食部門委員会第 325 回例会案内

主題『鋼製橋梁の維持管理の現状と将来展望』

国内外において、社会インフラは高齢化が進んでおり、適切な維持管理が安全・安心な社会を維持・発展させるために重要である。本例会では、人やモノなどの輸送を支える社会インフラである橋梁を取り上げ、特に鋼製橋梁の維持管理の現状や課題について議論するとともに、山間部に架橋され凍結防止剤の影響を受ける耐候性鋼橋梁を実際に見学し、鋼橋の維持管理に関する理解を深めることを目的とする。

日時：2018年11月1日(木) 12:30-17:00(解散予定)

会場：岐阜大学サテライトキャンパス・多目的講義室(大)

TEL: 058-212-0390

岐阜市吉野町6丁目31番地 岐阜スカイウイング37 東棟4階 (JR岐阜駅徒歩5分)

プログラム

Business Meeting 12:30~12:40

(司会 榊京都マテリアルズ 山下正人)

1. 「国道158号油坂峠道路における耐候性鋼橋梁の状況」 12:40~12:50

国土交通省 中部地方整備局 岐阜国道事務所 稲垣 光正

2. 「鋼橋のメンテナンスに関する現状と課題」 12:50~13:40

岐阜大学 工学部 社会基盤工学科 木下 幸治

休 憩 13:40~13:50

見 学 会 13:50~17:00

(司会 榊神戸製鋼所 中山武典)

3. 「油坂第6橋(耐候性鋼橋梁)の見学」

ご案内: 国土交通省 中部地方整備局 岐阜国道事務所

13:50 岐阜大学サテライトキャンパス付近からチャーターバスで出発

14:50~15:50 橋梁見学

15:50 現地出発、17:00頃 JR岐阜駅着・解散 予定 (雨天決行)

*「油坂第6橋」は無塗装耐候性鋼橋梁であり、国道158号線油坂峠道路(L=11.1km)のうち、6.2kmの区間に13橋、総延長3.4kmの耐候性鋼橋梁群のうちの一つ。

*見学会定員30名(要事前参加登録)

*現地での桁端に上がっての見学は1回10名の3チームに分けて実施予定。安全装備(ヘルメットと安全帯)を岐阜国道事務所様のご厚意でご準備いたします。

【参加登録申込先】〒606-8301 京都市左京区吉田泉殿町1-101 公益社団法人 日本材料学会
TEL: 075-761-5321, FAX: 075-761-5325, E-mail: jim@jsms.jp

*見学会参加者は先着30名に限定させていただきます。当日の参加申し込みはできません。

*申し込み締め切り 10月15日(月); ご参加の可否を速やかにお知らせいたします。

*プログラム1,2の講演の聴講のみの参加も可能です(見学会の定員には含みません)。申し込みの際にお申し出ください。

なお、腐食防食部門委員会委員以外の方には、参加費(資料代を含む)を戴きます。
日本材料学会: 5,000円, その他非会員: 10,000円。